

日時 平成27年11月30日  
午後7時～9時  
場所 藪田コミュニティセンター



藪	田	地	区	
ま	ち	づ	く	り
ふ	れ	あ	い	
ト	ー	ク		

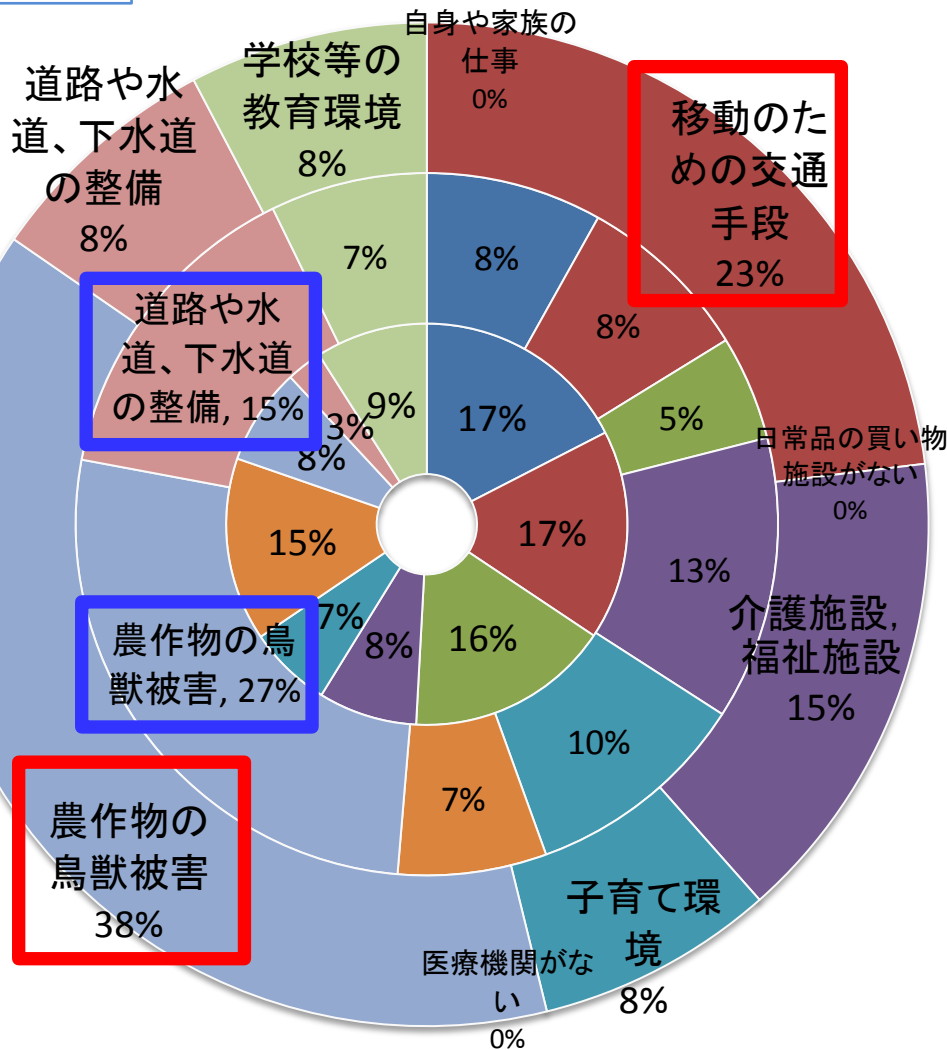
- 1 開会 ..... 午後 7 時00分
- 2 市長あいさつ
- 3 出席者紹介
- 4 昨年のふれあいトーク報告 )
- 5 地区の事業概要
- 6 質疑応答
- 7 地方創生について ..... 8 時20分
- 8 意見交換会 )
- 9 閉会あいさつ ..... 9 時00分

# 市長あいさつ

役職	氏名	所管部署等
氷見市長	本川 祐治郎	
市長政策・都市経営 戦略部長	高橋 正明	秘書・市民情報課 地方創生と自治への未来対話推進課 芸術文化マネジメント室 スポーツ文化マネジメント室
防災・危機管理監	濱井 博文	自然災害や原子力災害対応
まちづくり推進部長	荒井 市郎	都市計画・まちのグランドデザイン課 商工観光・マーケティング・おもてなしブランド課 海浜植物園・花みどり推進室 魚々座・漁業文化推進室
総務部長	桶元 勝範	総務課 財務課 税務課
建設農林水産部長	福嶋 雅範	建設課 上下水道課 農林畜産課 いのしし等鳥獣害対策室 水産振興課
消防長	堂尻 繁	
地域担当職員	角地 公治	(所属) 建設課
地域担当職員	矢代 宏樹	(所属) 秘書・市民情報課

# 昨年のふれあいトーク報告

**困り事** 日々の生活の中で、不便なことや不安に思ったこと、困ったことはありませんか？



外円: 藪田地区  
中円: 氷見市全体  
内円: 全国農漁村調査結果

**関心事** ふれあいトークではどの項目に関心をお持ちですか？

垂姫橋の継続的に話し合いを持たれると決まったこと。  
藪田地区に年間140万円しか補助されていない事＝藪田地区も地元に対する意識が低い。責任がある

防災関連 連絡仕組みづくり

避難タワーの建設や海岸線の公園

ハード、ソフト、ハート  
今後も強く進めてほしい

## 対応済または対応中

- 2102-道路や護岸の管理・修繕
- 2106-窓口職員の知識不足
- 2110-緊急連絡方法の検討
- 25/1067-防災行政無線が聞こえにくい (継続)

## 27年度内

可能

未定

## 28年度以降

- 2101-垂姫橋の架け替え(25/2016)
- 2103-藪田小跡地の売却収入の用途
- 2104-小杉地区の迂回道の整備
- 2107-通学路の照明が暗い
- 2108-金沢へのバス路線
- 2109-防災における避難勧告

国・県等市以外の事業

2105-砂防工事が進まない

参考意見

## 藪田漁港海岸遊歩道修繕

●修繕費 453,600円 ●工期 8/25～9/10 ●内容 タイル24箇所の修繕





## 藪田漁港海岸公園清掃委託

●委託契約額 246,372円 ●作業日 6/3、8/26 ●内容 草刈り



## ハード

電気柵、ワイヤーメッシュによる侵入防止総延長 約514km(H27.11/2)  
捕獲檻17基増設予定 総数109基



### 有害鳥獣被害防止対策補助金

○侵入防止柵（電気柵、ネット柵等）

対象：団体、個人

金額：資材購入費の1/2  
上限団体30万円  
個人10万円



○恒久柵（ワイヤーメッシュ、金網柵等）

対象：集落

金額：資材購入費の1/2  
上限100万円



## ソフト（環境づくり）

エサや隠れ場所対策等の周知用チラシ、パトロール強化

**3つの対策（ケモノミクス）でイノシシ被害を抑えましょう！**

1.被害防除—電気柵などの設置により被害を守ります。  
2.生態環境管理—周辺林地の草刈・圃山整備をします。  
3.捕獲—イノシシの個体数を減少させます。

**被害防除**

- タリップやわらいを外周に設置しましょう  
電撃防護イノシシ対策にも有効です。内側に設置しているから中実草刈り・圃山整備が効果的です。
- 電線の高さを1段階は20cm、2段階は40cmに合わせます  
イノシシの身体は高さによって異なります。電線の高さを調整して、電撃を受けやすくします。
- 地形に合わせた工夫をしましょう  
地形や植生に応じて、電撃防護の効果を高める工夫をしましょう。例えば、電撃防護と併せて、草刈りや圃山整備を行うことで、イノシシの侵入を防ぐことができます。
- 電気柵のこまめな下草刈り  
電撃防護に併せて、下草刈りを行うことで、イノシシの侵入を防ぐことができます。また、電撃防護の効果が高まります。

**生態環境管理**

- 水堀2層（ヒコバエ）対策  
水堀2層（ヒコバエ）対策は、イノシシの侵入を防ぐ効果があります。また、水堀2層（ヒコバエ）対策は、イノシシの侵入を防ぐ効果があります。
- 収穫残渣の除去  
収穫残渣の除去は、イノシシの侵入を防ぐ効果があります。また、収穫残渣の除去は、イノシシの侵入を防ぐ効果があります。

**捕獲**

○イノシシの捕獲  
イノシシの捕獲は、イノシシの個体数を減少させる効果があります。また、イノシシの捕獲は、イノシシの個体数を減少させる効果があります。

**その他**

○風ぐるみで対策・点検  
風ぐるみで対策・点検は、イノシシの侵入を防ぐ効果があります。また、風ぐるみで対策・点検は、イノシシの侵入を防ぐ効果があります。

○イノシシの生態について学ぶ  
イノシシの生態について学ぶことは、イノシシの侵入を防ぐ効果があります。また、イノシシの生態について学ぶことは、イノシシの侵入を防ぐ効果があります。

○効果のない対策  
効果のない対策は、イノシシの侵入を防ぐ効果がありません。また、効果のない対策は、イノシシの侵入を防ぐ効果がありません。

## 捕獲数

10/31 現在  
(有害鳥獣捕獲期間終了時) **644頭**  
26年度 同時期256頭 年計412頭

## お問合せ先

いのしし等鳥獣対策課 電話 30-7088

# 氷見市の空き家対策

## ①空き家情報バンク制度

市内の空き家を売りたい・貸したい方に、空き家登録をさせていただき、市外の方を対象に紹介

全登録数9軒 菟田地区内0軒 (11/27現在)

## ②セカンドライフ住宅取得補助金

空き家バンク登録者が、登録物件を購入した場合、購入費又はそのリフォーム費の1/2補助(上限50万円)

## ③定住促進家賃補助金

空き家バンク登録者が、登録物件を借りた場合に家賃の1/2補助(月上限2万円・2年間)

## ④田舎暮らし体験ゲストハウス

市内への移住を考えている方を対象にした、生活体験宿泊施設(最高6泊まで可)

## ⑤まちなか地区居住支援補助金

まちなかの居住者が、隣接する土地を売買した場合、購入者と売却者に補助

購入者1㎡につき2千円・上限20万円

売却者1㎡につき1千円・上限10万円

## ⑥住宅取得支援補助金

市内で住宅を取得または増改築をした場合、固定資産税相当額を2年間補助(上限50万円)

ただし対象者要件あり

## ⑦空き家紹介奨励補助金(H27新規)

空き家情報バンクに登録可能な空き家及びその所有者を市に紹介した方に対し、成約1件当たり2万円を補助

## ⑧フレンドリー定住モデルコース(H27新規)

主に「子育て世帯」を対象として、知りたい・感じたいことを1泊から2泊で体験していただく。参加費は無料。ただし、島尾ゲストハウスの宿泊費、食費や氷見までの往復交通費は参加者負担

## ⑨危険老朽空き家対策事業

市街地で土地を含めて市に寄附のあった住宅を市が解体撤去

## ⑩危険老朽空き家対策事業補助金

廃墟になった空き家の取り壊し費用の2/3補助(上限30万円→**50万円**にアップ)

ただし地域活性化で土地利用することなどの要件あり

# 空き家情報バンク物件

No.	住所	条件	延べ床面積	建築時期
1	氷見市伊勢大町	売買	133.22㎡	昭和34年頃
2	氷見市幸町	賃貸	114㎡	
3	氷見市七分一	賃貸	85.38㎡	昭和50年頃
4	氷見市阿尾	賃貸	175.54㎡	昭和40年頃
5	氷見市南大町	賃貸	101.25㎡	昭和45年頃
6	氷見市朝日丘	賃貸	160.9㎡	昭和41年頃
7	氷見市朝日本町	賃貸	117㎡	昭和46年頃
8	氷見市見内	売却	75坪	昭和35年頃
9	氷見市姿	売却	113.93㎡	昭和48年頃



地域おこし協力隊シェアハウス



# 藪田地区の事業概要

実施年度	工事名	工事場所	契約日	完成日	契約金額または 予算額(円)
H27	藪田漁港内標識設置工事	藪田外	H27.6.23	H27.6.30	199,800
H27	藪田漁港施設機能保全計画策定 委託	泊・藪田	H27.9.24	H28.3.25	11,232,000
H27	藪田地区小規模急傾斜地崩壊防 止工事	藪田	H27.10.9	H27.12.15	5,605,200
				H27計	17,037,000

## 藪田地区小規模急傾斜地崩壊防止工事

### 位置図





実施年度	実施事業名	具体的な内容及び箇所	補助金等金額 または予算額	担当課	備考
H27	健康ウォーキング	地区一般住民を対象としたウォーキング教室を実施(10月10日大境洞窟～磯波風)	5,000	健康課・健康づくりボランティア連絡協議会	
H27	健康教室	地域の健康づくりの意識を高め実践に結びつけることを目的に講義、実践を行なう。(10月28日歯の健康教室)	5,000	健康課	
H27	健康づくり料理教室	食生活改善推進員から一般住民へ生活習慣病予防の食事についての講習会を開催する(12月5日「バランスのとれた食事づくりの教室」)	4,000	健康課・健康づくりボランティア連絡協議会	
H27	介護予防事業 高齢者レクリエーション教室	高齢者を対象にレクリエーション教室を実施することで、閉じこもりや要介護状態になることを予防する。(6月13日泊・藪田)	4,200	健康課・健康づくりボランティア連絡協議会	
H27	介護予防事業 高齢者元気ハツラツ教室	高齢者がいきいきと自立して生活できるように、食生活改善に関する知識の普及を図る。(2月14日)	3,000	健康課・健康づくりボランティア連絡協議会	

実施年度	実施事業名	具体的な内容及び箇所	補助金等金額 または予算額	担当課	備考
H27	健診PR活動(旗立て)	地区内に健診PRの旗をたて、住民健診の受診勧奨を行なう(7~9月)	2,000	健康課・健康づくりボランティア連絡協議会	
H27	幼児食らくらくメニュー講座	乳幼児とその保護者を対象に教室を開催し、食生活等の改善を図る。(10月22日泊コミュニティセンター)	7,000	健康課	
H27	道路の原材料支給事業	小杉 簡易舗装材 20m3	162,000	建設課	
H27	多面的機能支払交付金	農地保全活動(草刈り・泥上げ等) 農村環境保全活動(花壇の造成等)へ支援(藪田 773,536円)	773,536	農林畜産課	
H27	中山間地域等直接支払	農業施設の整備(農道、水路等の補修) 営農活動(農業機械購入等)への支援(小杉 598,672円)	598,672	農林畜産課	
H27	氷見市有害鳥獣被害防止対策補助金	電気柵 藪田 3件	34,000	いのしし等鳥獣害対策室	
		H27計	1,598,408		

# 質疑応答

# 地方創生について

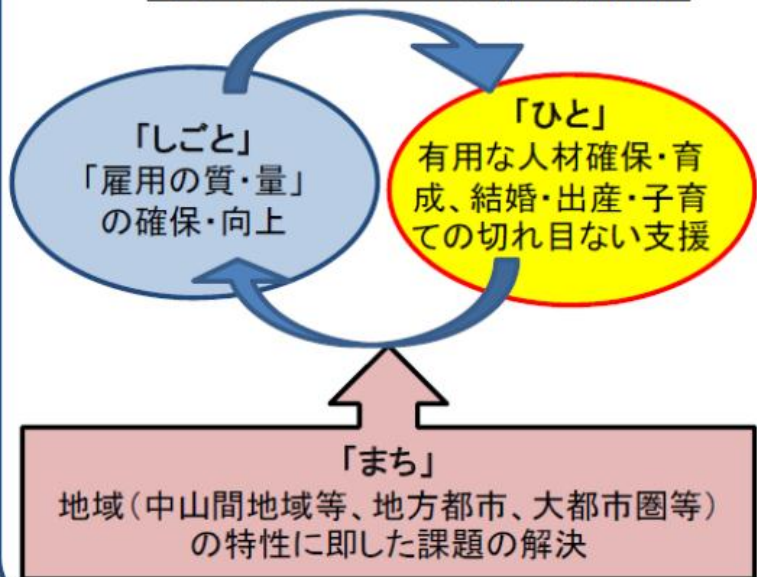
## まち・ひと・しごと創生に関する基本的考え方

## 【基本的考え方】

## 【基本的視点】

- ①東京一極集中の歯止め
- ②若い世代の就労・結婚・子育ての希望実現
- ③地域の特性に即して課題解決

「しごと」と「ひと」の好循環、  
それを支える「まち」の活性化



## 【過去の政策検証】

- 「縦割り」構造
  - ・政策手法が似通い、施策の重複や小粒な事業の乱立
- 「全国一律の手法」
  - ・使用目的が縛られ、地域特性や主体性が考量されない
- 「パラマキ」
  - ・客観的な成果検証と運用の見直しメカニズムが不足
- 「表面的な」取組
  - ・対症療法的施策は構造的問題への対処に改善の余地
- 「短期的」な成果
  - ・短期間で変更・廃止を繰り返す施策が多い

## 【政策5原則】

- 自立性 地方自治体・民間事業者・個人等の自立につながる
- 将来性 地方が自主的かつ主体的に、夢を持って前向きに取り組むことを支援
- 地域性 各地域は地方版総合戦略を策定、国は利用者の側から人的側面を含めた支援を実施
- 直接性 ひと・しごとの移転・創出やまちづくりを直接的に支援する施策を集中的に実施
- 結果重視 短期・中長期の数値目標を設定し、政策効果を客観的な指標により検証、改善

# 「地方人口ビジョン」・「地方版総合戦略」の意義 —人口減少時代の新たな行政革新—

「地方人口ビジョン」及び「地方版総合戦略」の策定プロセス

## 1. 地域の現状・将来に関するデータ分析—「分析企画」

- ・客観的データに基づく戦略策定
  - ・行政と地域住民の意識共有
- 「地方人口ビジョン」  
「地域経済分析システム(RESAS)」

## 2. 「積極戦略」と「調整戦略」の同時対応—「複眼思考」

- ・「積極戦略」:人口減少の歯止めのための戦略(人口流出防止、出生率向上)
- ・「調整戦略」:人口減少に即した戦略(効果的・効率的な行政・まちづくり)

## 3. 地域の「産官学金労言」の参画—「調整結集」

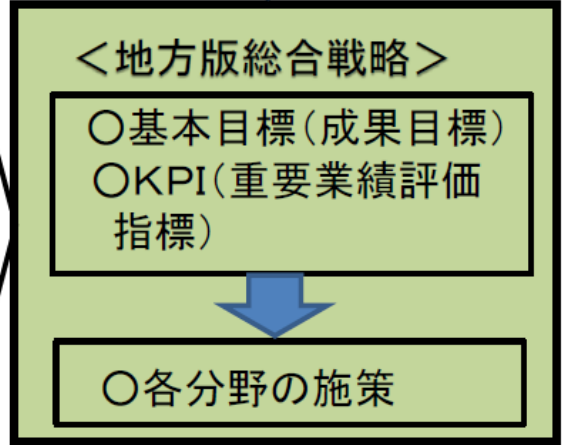
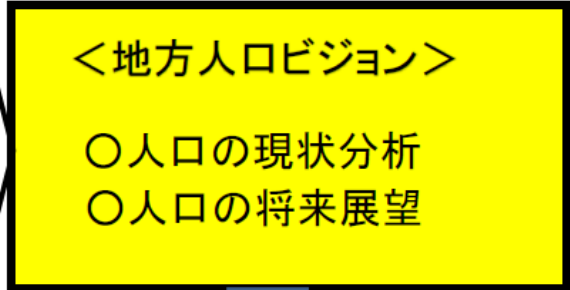
- ・政策の「縦割り」を排除して、各分野の政策・事業・人材を結集
- ・幅広い各層(女性や若者、外部人材も)の意見汲み上げ、産業・学界・金融・労働・マスコミの参画
- ・「縦割り」の排除⇒各分野の政策・事業の「組み合わせ」

## 4. 「数値目標」の設定と5か年の「PDCAサイクル」の徹底—「成果重視」

- ・5年先の「数値目標(成果目標)」設定。その後、毎年効果検証、的確な政策見直し
- ・「予算重視」から「決算・成果重視」へ

## 5. 市町村間の連携—「広域連携」

- ・広域圏などで複数市町村が総合戦略を共同作成
- ・個別事業(広域観光、都市農村交流など)での市町村連携



## 氷見市まち・ひと・しごと創生総合戦略の4つの基本目標

### 基本目標Ⅰ

(**安定した雇用**を創出する)

氷見市の特色を活かし、時代の流れに対応しながら魅力的な雇用を増やす

### 基本目標Ⅱ

(**新しいひとの流れ**をつくる)

「回遊する人材を定置網のように受け止めるまち氷見」を実現する

### 基本目標Ⅲ

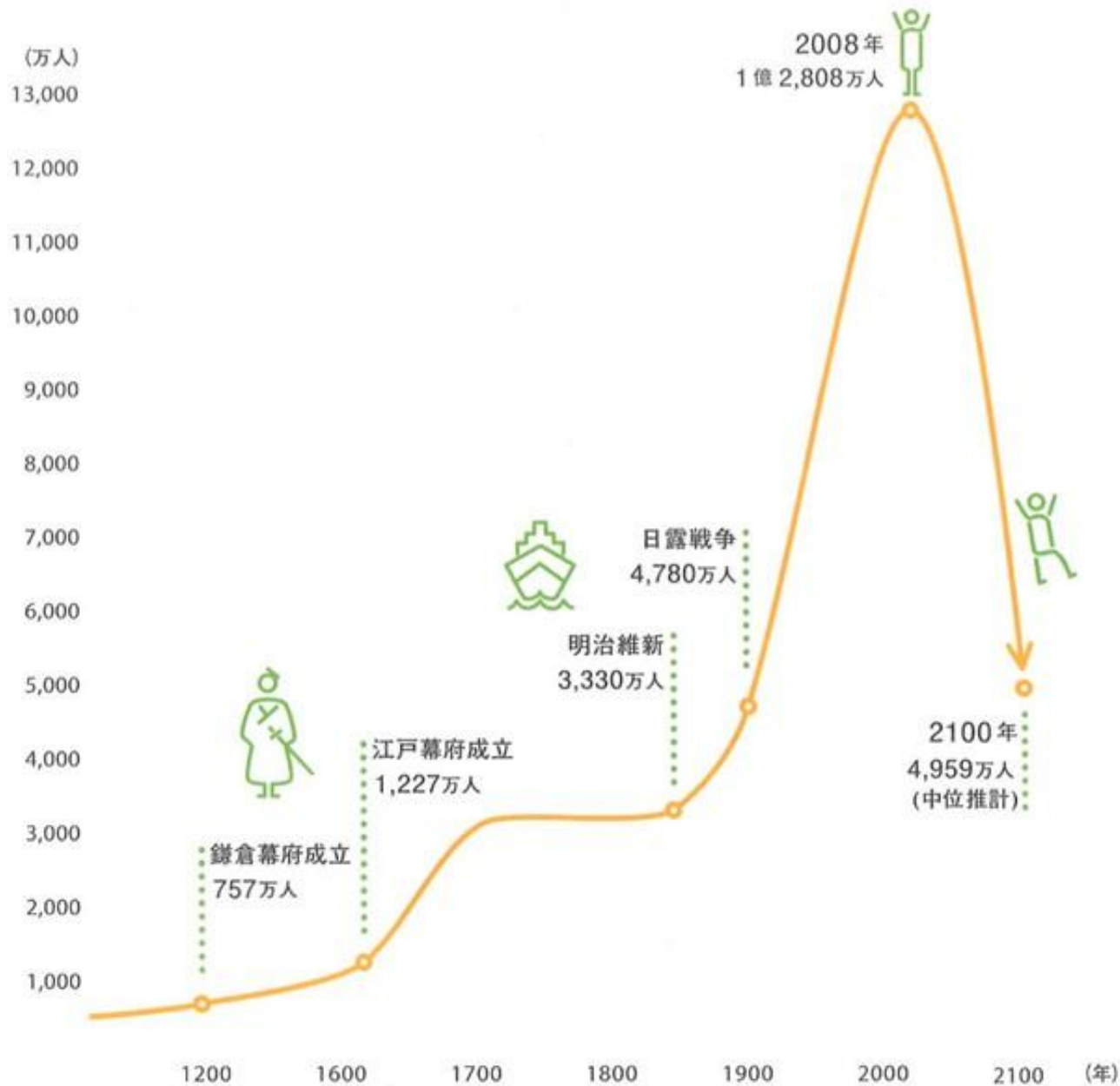
(**結婚・出産・子育て**の希望をかなえる)

氷見での結婚・出産・子育てを楽しみ、子どもの笑顔で満ちあふれた家庭を増やす

### 基本目標Ⅳ

(**時代に合った地域**をつくり、**安心な暮らしを守る**とともに、地域と地域を連携する)

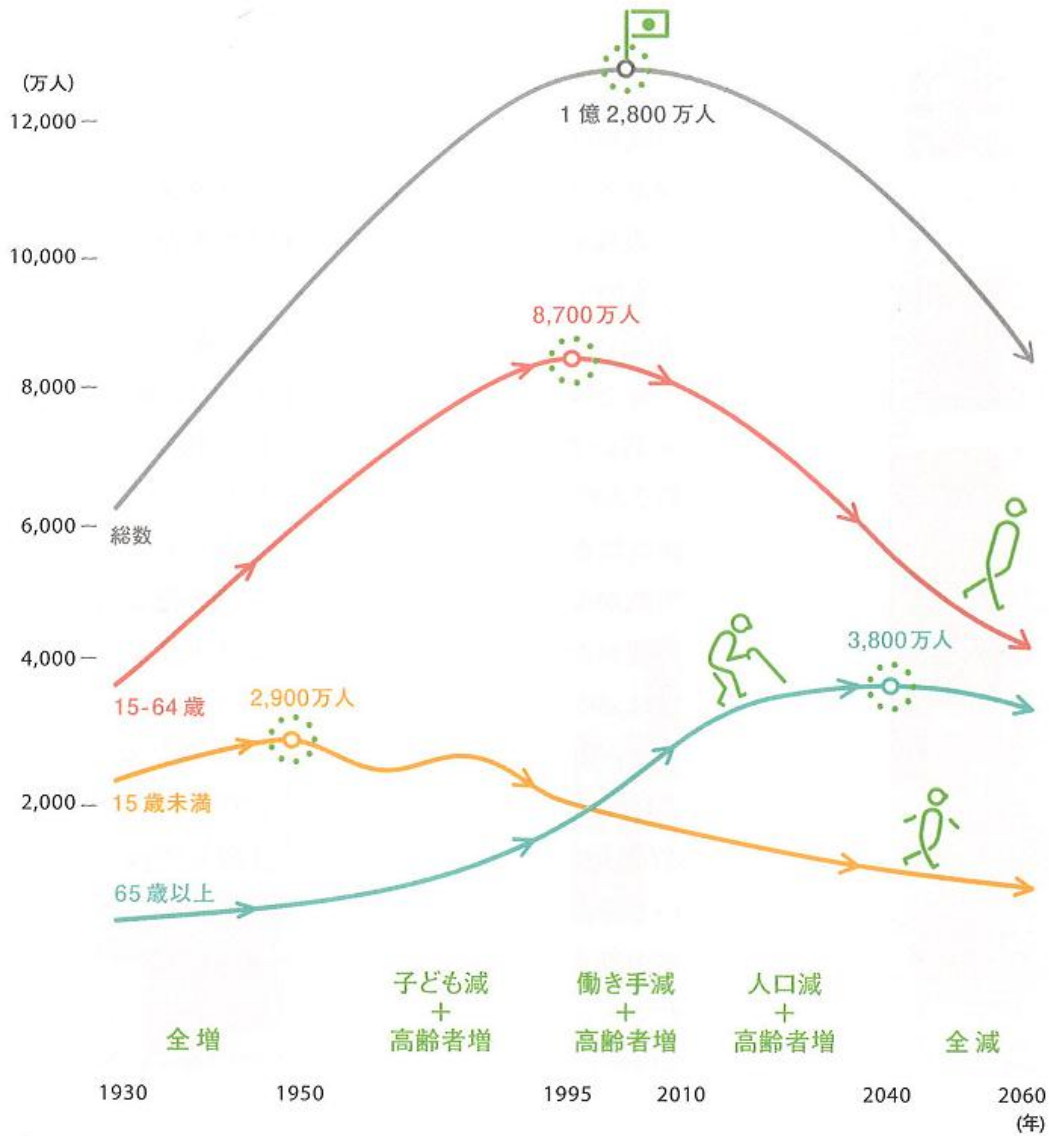
住み続けられる持続可能なまちを実現し、地域資源を効果的に活用した魅力的な地域社会を実現する

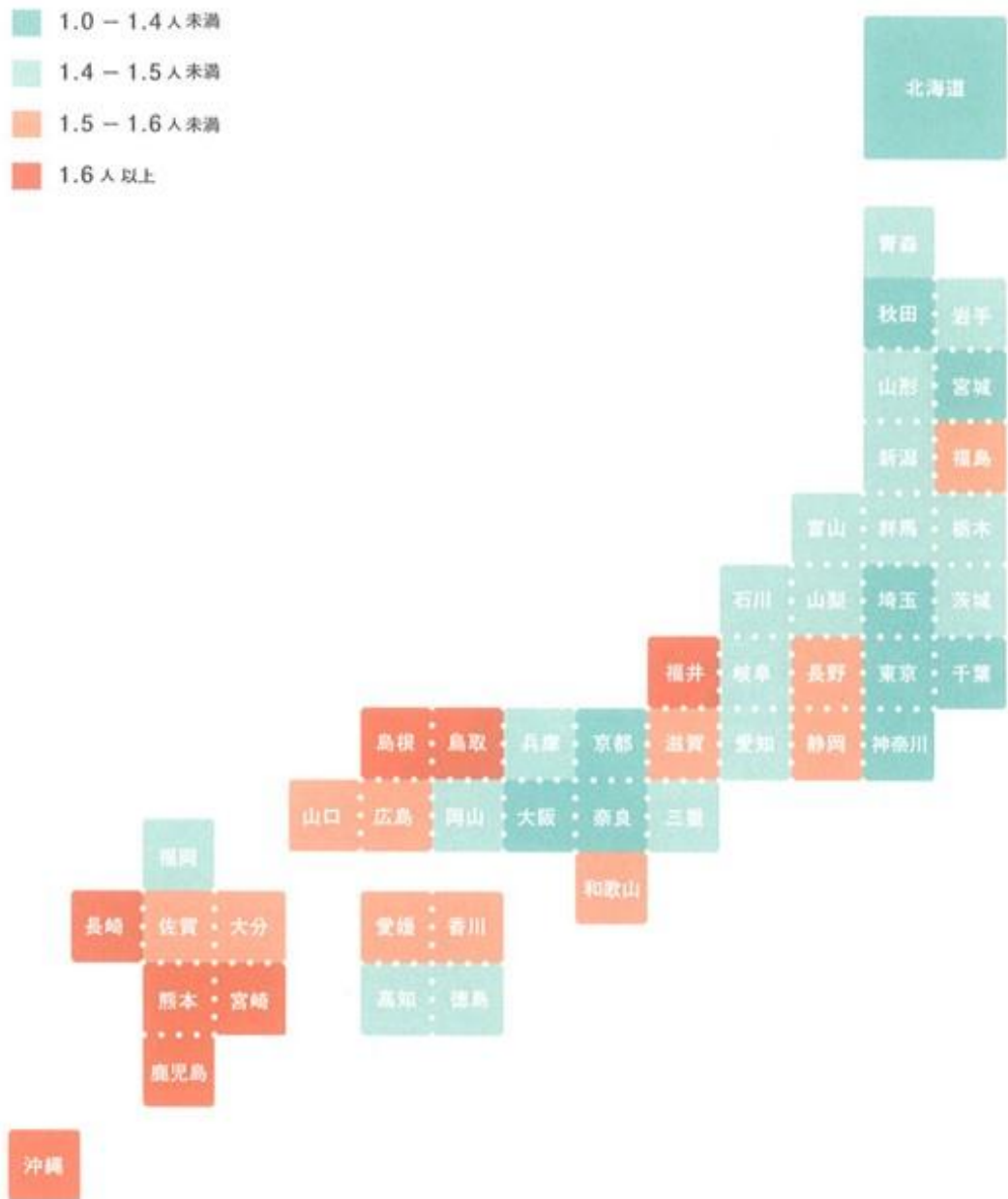


出典：人口減少×デザイン  
著 筧 裕介



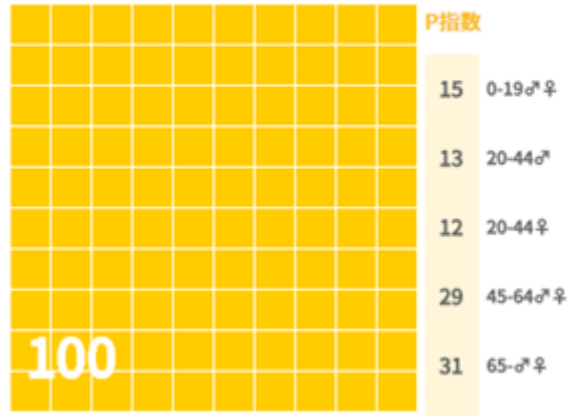
### 3区分年代別人口の推移 (2012年1月推計)





出典：人口減少×デザイン  
著 筧 裕介

2010



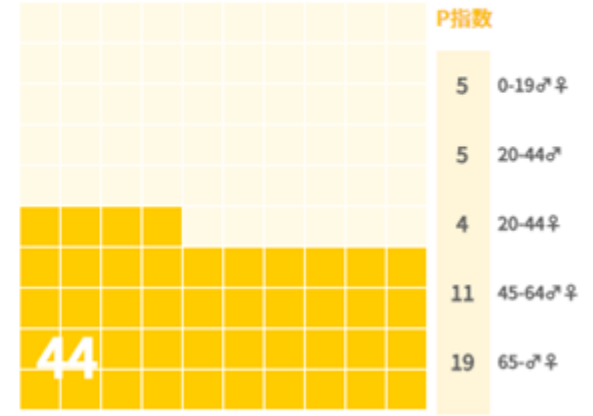
合計約51,000人

+

人口減少  
対策を行わない

=

2060

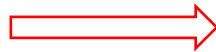


合計約23,000人

氷見市全体の20-39歳までの女性人口

2010年

4,824人



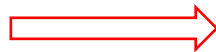
2060年

1,476人

菟田地区の20-39歳までの女性人口

2010年

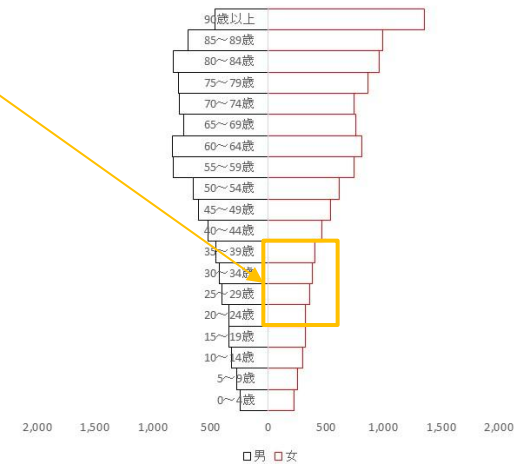
70人



2060年

22人

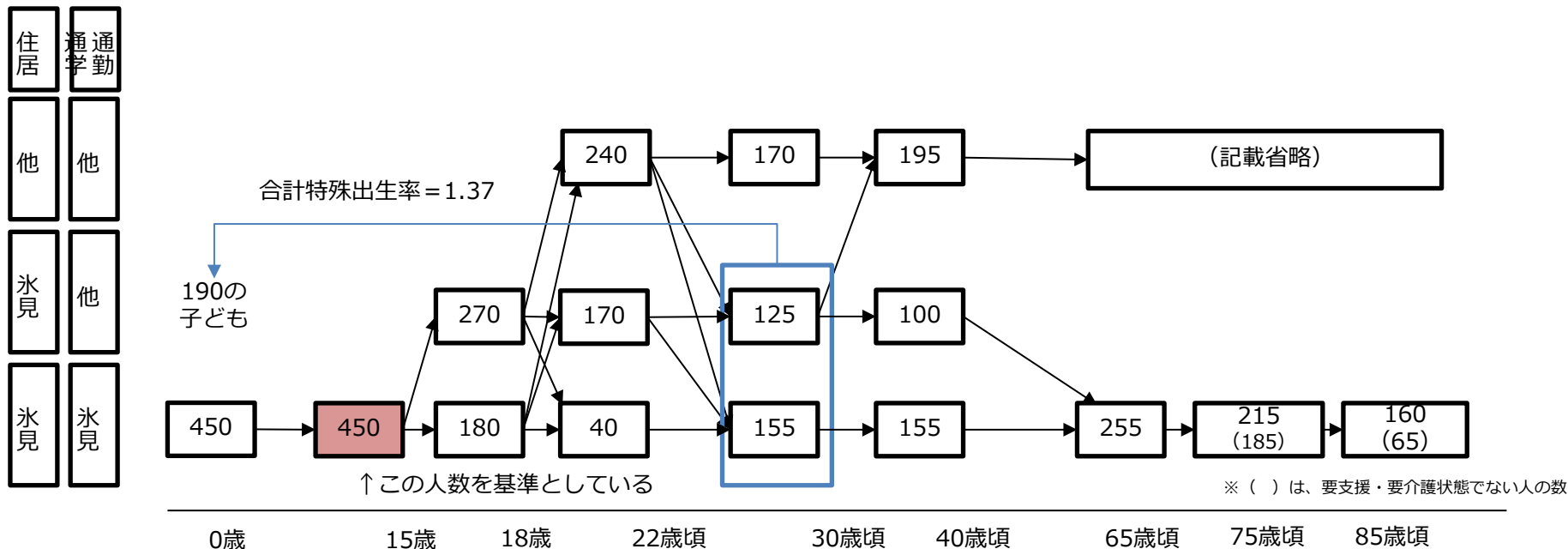
2060年の人口構成(氷見市全体)



※菟田地区の2060年の20~39歳までの女性人口については、菟田地区の2010年の人口に、氷見市全体の2010年→2060年の比率を乗じて算出  
 ※2060年の人口推計は、国立社会保障・人口問題研究所の算定式をベースとした推計値を利用

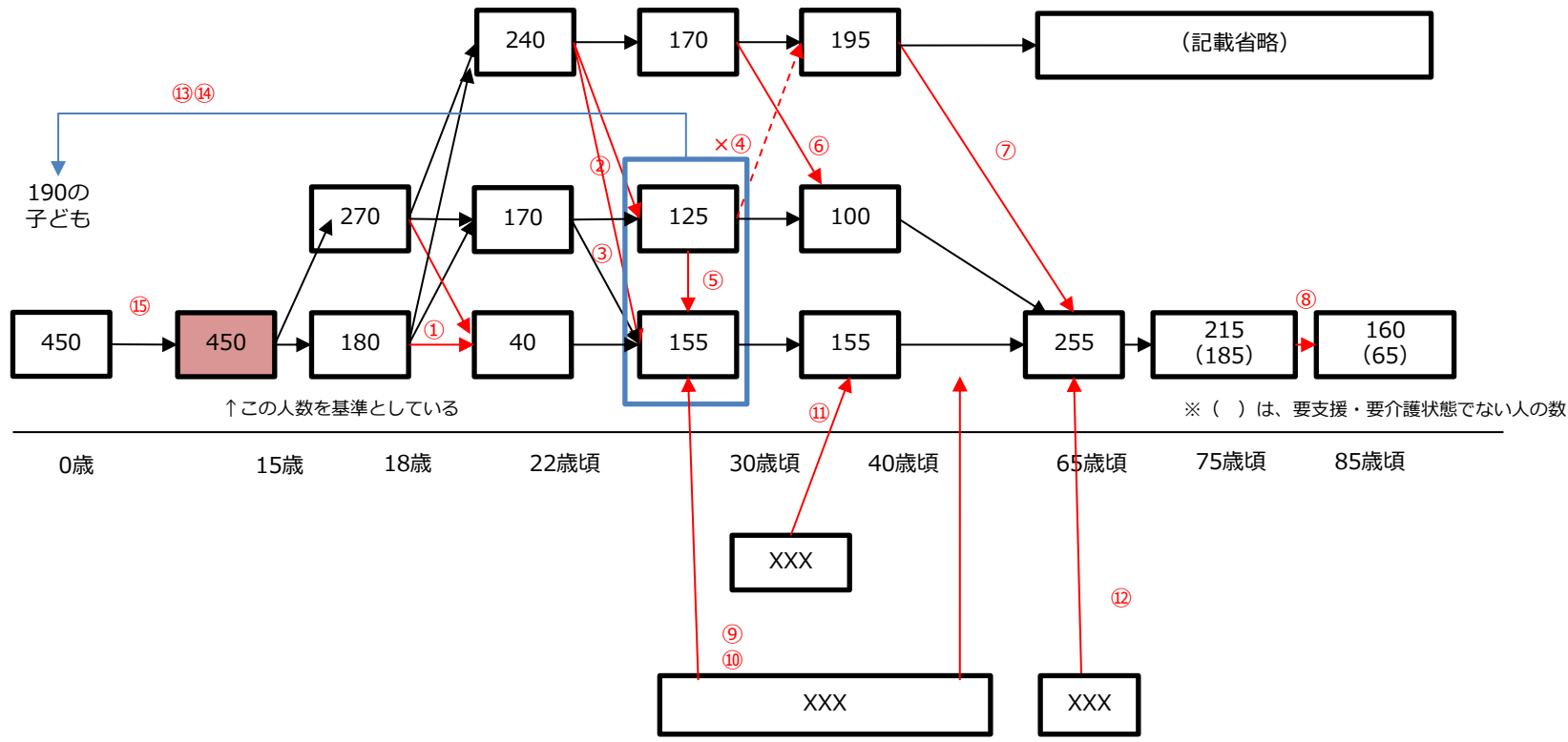
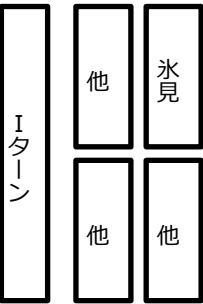
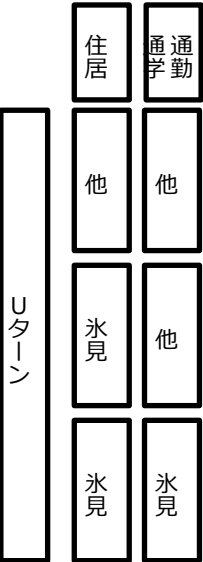
# 【現状】氷見市の中学生が卒業後に、どこに居住・通勤通学をするか？（※単位：人）

※450人（平成23年度～平成26年度に氷見市内の中学校を卒業する人数を参考とした数）を基準とした



※上記のモデルは、氷見市教育委員会資料（平成23年度～平成26年度の中学校卒業生の進路）、resas『富山県氷見市 年齢階級別純移動数の時系列分析』、S55～H22年国勢調査、とやま統計ワールド経由で取得した「平成11年富山県の人口」および「平成26年富山県の人口」、H25～H27ハローワーク氷見の資料、resas経由で取得した『人口動態調査』、公益財団法人 生命保健文化センター資料（元データは厚生労働省「介護給付費実態調査月報（平成26年7月）」総務省「人口推計月報（平成26年7月）」）、国立社会保障・人口問題研究所の氷見市の生残率、住民基本台帳のH26出生数をベースとしてヒアリング等を踏まえて推計を実施。

# 【未来】希望をかなえ、持続可能な社会にするための「氷見市15の戦略」



- ① 【しごと】 氷見市に高卒新卒者が就きたい仕事を増やす
- ② 【ひとの流れ】 20代のUターンを増やす
- ③ 【しごと】 氷見市に20代の方が就きたい仕事を増やす
- ④ 【ひとの流れ】 氷見市から他地域に通勤する方の転居を減らす
- ⑤ 【しごと】 ④のために、氷見市に子育てと 両立する仕事を増やす
- ⑥ 【子育て】 子育ての魅力で氷見市に引っ越す方を増やす
- ⑦ 【ひとの流れ】 定年後のUターンを増やす

- ⑧ 【安心な暮らし】 長生きをする&健康寿命を伸ばす
- ⑨ 【ひとの流れ】 20~40代のIターンを増やす
- ⑩ 【しごと】 20~40代のIターン者が就きたい仕事を増やす
- ⑪ 【ひとの流れ】 他地域から氷見市内に通勤する方の転居を増やす
- ⑫ 【ひとの流れ】 定年後のIターンを増やす
- ⑬ 【結婚】 婚姻数を増やす
- ⑭ 【出産】 出生数を増やす
- ⑮ 【ひとの流れ】 未就学児の親子で氷見市に引っ越す方を増やす

# 人口流出を防ぐ／流入を増やすために現状から積み増したい具体的人数

年あたり純移動数の増加人数  
 ※現在の純減数を基準として、年間で更に積み増す目標人数

氷見市全体

菟田地区の場合  
 (氷見市全体の1/50の人数を記載)

【観点との関連】

⑮【ひとの流れ】未就学児の親子で氷見市に引っ越す方を増やす

①【しごと】氷見市に高卒新卒者が就きたい仕事を増やす  
 ※高卒の仕事に就いた瞬間に純増しないと想定されるので、ゼロとした(⑤と⑩に寄与することを想定)

②【ひとの流れ】20代のUターンを増やす  
 ③【しごと】氷見市に20代の方が就きたい仕事を増やす

④【ひとの流れ】氷見市から他地域に通勤する方の転居を減らす  
 ⑤【しごと】④のために、氷見市に子育てと両立する仕事を増やす  
 ⑥【子育て】子育ての魅力で氷見市に引っ越す方を増やす  
 ⑨【ひとの流れ】20～40代のIJターンを増やす  
 ⑩【しごと】20～40代のIJターン者が就きたい仕事を増やす  
 ⑪【ひとの流れ】他地域から氷見市内に通勤する方の転居を増やす

⑦【ひとの流れ】定年後のUターンを増やす  
 ⑫【ひとの流れ】定年後のIJターンを増やす

全体	150人の純増
0～4歳→5～9歳	15
5～9歳→10～14歳	0
10～14歳→15～19歳	0
15～19歳→20～24歳	0
20～24歳→25～29歳	75
25～29歳→30～34歳	20
30～34歳→35～39歳	20
35～39歳→40～44歳	5
40～44歳→45～49歳	0
45～49歳→50～54歳	0
50～54歳→55～59歳	0
55～59歳→60～64歳	0
60～64歳→65～69歳	15
65～69歳→70～74歳	0
70～74歳→75～79歳	0
75～79歳→80～84歳	0
80～84歳→85～89歳	0
85歳以上→90歳以上	0
合計	150

約0.3人

約1.5人

約0.4人

約0.4人

約0.1人

約0.3人

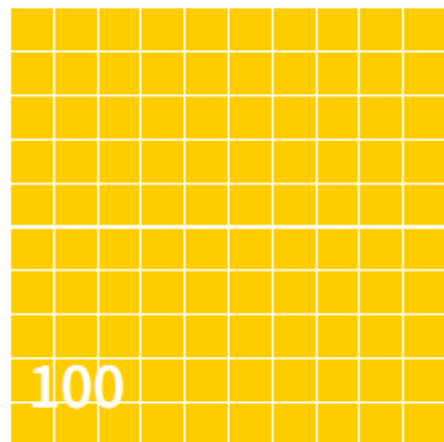
約3.0人

※人数配分については、推進協議会を経た後で変える可能性があります

※社会純増の人数は年間の人数。推計条件に従った厳密な計算では、5年間の社会純増数を5で除したものです。例えば、150人の純増のうち、20～24→25～29歳の人数は75人ですが、推計上は5年で375人という単位で計算したものです

# 合計特殊出生率が上昇し、前ページの目標(積み増したい人数)を達成した場合の菟田地区の人口

2010



合計約51,000人

+

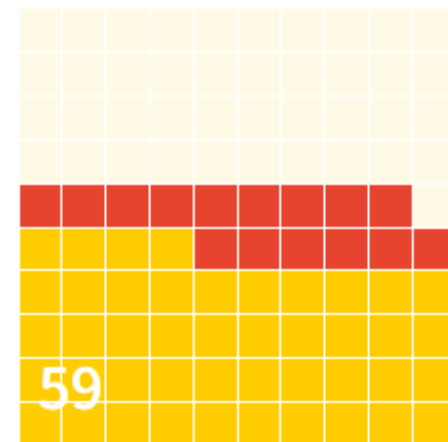
合計特殊出生率  
1.37 → 2.07  
にする

転入者数(年間)  
1.0人増やす

転出者数(年間)  
2.0人減らす  
※もしくは戻って来る  
人を2.0人増やす

=

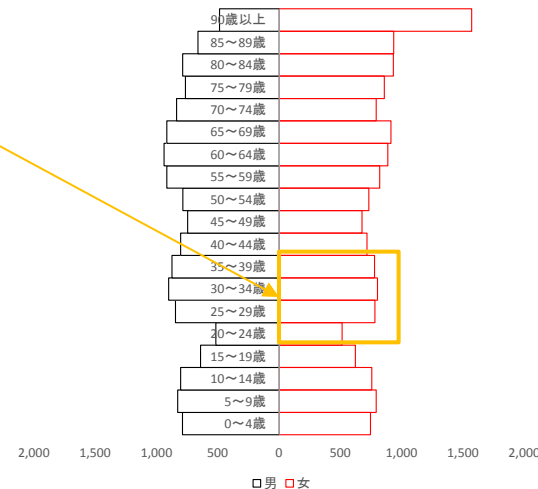
2020 2030 2040 2050 2060



合計約23,000人 → 30,000人

30

## 2060年の人口構成(氷見市全体)



氷見市全体の20~39歳までの女性人口

2010年 4,824人 → 2060年 2,880人

菟田地区の20~39歳までの女性人口

2010年 70人 → 2060年 42人

※菟田地区の2060年の20~39歳までの女性人口については、菟田地区の2010年の人口に、氷見市全体の2010年→2060年の比率を乗じて算出  
※2060年の人口構成は、氷見市人口ビジョンより

# 地方創生に向けて、皆さんの知恵やご意見を！ 井戸端会議をしてみよう！

- ① 4～5人でグループをつくります。
- ② 各グループに市職員が入り、皆さまのご意見を記録します。
- ③ ご意見は全体で共有し、地方創生総合戦略の参考意見とさせていただきます。

Q 1. 藪田地区へ転入者を増やすために、  
どんなことをすればよいでしょうか。

Q 2. 藪田地区から転出者した方を戻すために、  
または転出してもらわないために、  
どんなことをすればよいでしょうか。



## 意見交換

藪田地区代表